

# 森林環境税で豊かな森を守り育てよう

岡住民税課 ☎43-9232



今年度から森を守るための税として、**一人年額1,000円**が  
国税として全国一律に賦課されることになりました。



東日本大震災復興法に基づき、臨時特例として平成26年度から個人住民税に年額1,000円が加算されていましたが、この特例は令和5年度で終了しました。これに置き換わる形で、令和6年度から新たに国税として「森林環境税」が始まり、一人あたり年額1,000円が課税され、個人住民税と併せて市が徴収します。

この森林環境税は、国へ納付された後、各自治体に配分され、森林整備などに活用されます。



## 令和6年度以降の森林環境税と住民税均等割

令和5年度と令和6年度で金額は変わりません。



令和5年度まで

市民税(臨時特例分500円分含む) 3,500円	県民税(臨時特例分500円分含む) 1,500円
-----------------------------	-----------------------------

令和6年度から

市民税 3,000円	県民税 1,000円	森林環境税(国税) 1,000円
---------------	---------------	---------------------

個人住民税均等割(臨時特例分1,000円減)

新設

市では「森林の整備の促進に関する施策」に活用します。

- ▶ 間伐・林道などの「森林整備」
- ▶ 森林整備に係る「人材育成」
- ▶ 「木材の利用の普及・促進・啓発」

活用内容は、決まり次第、市ホームページなどでお知らせするにやー



## 私たちの暮らしを支える森林の働き



森林には、二酸化炭素を吸収する働きや雨水を蓄えるダムの役割、土砂崩れを防ぐ機能などがあり、その恩恵を国民一人ひとりが受けています。現在、さまざまな理由で手入れが行き届かず弱っている森林がたくさんあるため、これをみんなで支える仕組みが、「森林環境税」です。

### 温室ガスの削減



木々は地球温暖化の原因となる温室効果ガス(二酸化炭素)を吸収します。

### 水資源の貯蓄・浄水



雨水をゆっくり土の中に浸透させ、洪水時や無降雨時の川の流れを調節します。さらに、染み込んだ雨水を浄化します。

### 自然災害の防止



木々が根を張ることで土砂崩れを防ぎます。また、下草や落葉・枝などが表土の流出を抑えます。